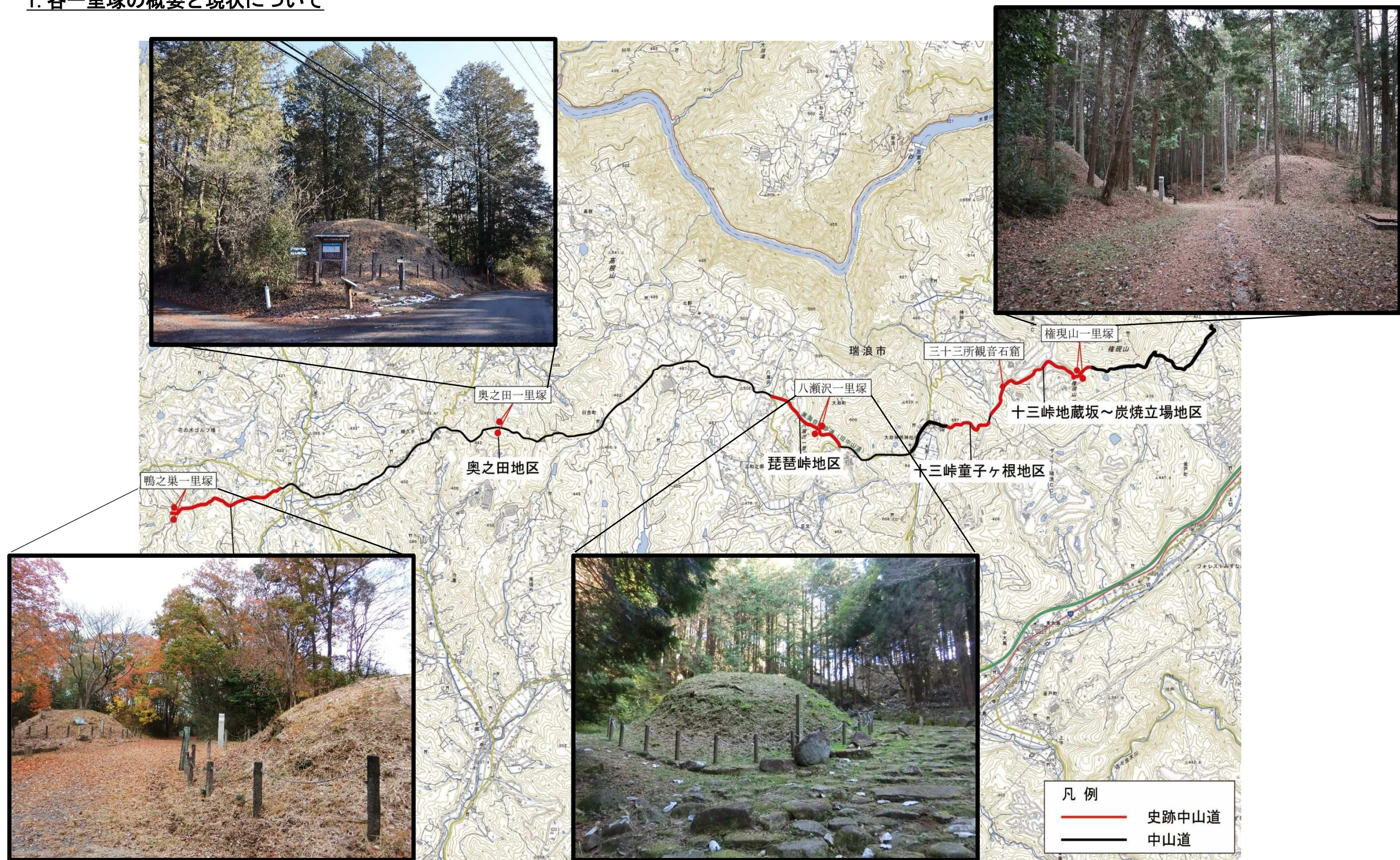


【資料 2】

瑞浪市中山道整備基本計画策定懇談会
一里塚流出対策検討資料

1. 各一里塚の概要と現状について



○各一里塚の現状

保存活用計画において、各指定範囲の現状について記されている。

◆鴨之巣一里塚

《鴨之巣～平岩地区》

一里塚の盛土が流出する恐れがある（法面部に土滑りの跡が見られる）。
車両の通行により敷設された砕石が洗掘され、くぼみ（わだち）が生じている。
工作物（排水路）の一部が史跡指定範囲外に設置されている可能性がある。
街道が生活道路として使用されているため車両の乗り入れがある。



図 2 鴨之巣一里塚

◆奥之田一里塚

《奥之田地区》

一里塚の盛土が流出する恐れがある。
近年、獣害（イノシシによる掘り返し）が見られる。
北側の塚の侵入防止柵が一部破損している。
北側の塚の斜面に樹木が生育している。
階段が史跡指定範囲外に設置されている。



図 3 奥之田一里塚 1



図 4 奥之田一里塚 2

◆八瀬沢一里塚

《琵琶峠地区》

街道（西部）に雨水等により洗掘されている箇所がある。
街道（西部）の法面（水路）の浸食により街道が崩落する恐れがある。
一里塚（北側の塚）の立入り防止柵が一部破損している。
石畳の石材が旧来のもので復元したものとが分けられて管理されていない。
街道部分に用途不明の工作物が設置されている。
工作物（排水路）の一部が史跡指定範囲外に設置されている可能性がある。
降雨時等は石畳が滑りやすい。



図 5 八瀬沢一里塚

◆権現山一里塚

《十三峠地藏坂～炭焼立場地区》

街道に雨水等により洗掘されている箇所がある。
木製の水路等が腐朽したり、埋まっているものがある。また車止め基部が腐朽している。
三十三所観音石窟の屋根（木製）は、腐食が進むと崩落の恐れがある。
一里塚に柵が設置されていないため、散策者が自由に立ち入りできる状態である。
街道の周囲に地面の掘り返し等の獣害が見られる。
工作物（排水路）の一部が史跡指定範囲外に設置されている可能性がある。
地区全体に水道管・水道施設が設置されている。
車両乗入れ区域は新設道路や轍が景観を損ねている。
石畳風舗装がなされている箇所、防球ネット等が近接して設置されている箇所がある。



図 6 権現山一里塚

2. 対策について（整備案）

前頁の現状を踏まえると、本史跡の本質的価値を有する一里塚において、表土の流出や部分的な土砂の流出が発生している。表土の流出については、雨水による浸食の影響が想定されており、部分的な土砂の流出に関しては、害獣（イノシシやシカなど）による掘り起こしが大きな要因である。また、樹木の根が塚の上面をつたっており、段差が生じることでその下部が浸食されている例が見られる。この状態が続くと本質的価値をき損する可能性が高いため、対策を行う必要がある。また、来訪者の立入により塚の表土が流出する可能性があるため、現在柵が破損している箇所については修繕の検討を行う。

表 1 各一里塚整備実施表

対策手法 対象箇所	①表土流出	②獣害対策	③根起こり	④立入り
鴨之巣一里塚	○	○	○	○
奥之田一里塚	○	○	○	○
八瀬沢一里塚	△	△	△	○
権現山一里塚	△	△	△	△

○…本整備にて対策を実施するもの

△…本整備では対策を実施しないが今後整備を行う可能性があるもの

①表土流出対策（遺構保存対策）

大きな土砂流出が発生している箇所では、盛土で充填を行い、一里塚の正しい塚の形状に復旧する。しかし、盛土を行うのみとすると、施工後、雨水により再度浸食される恐れがあるため、植生により表土の流出を防止する。植生については景観に配慮し、盛土用の植生シートを敷設し、植生を促す。

植生シートの敷設と合わせて獣害の対策を行う。（後述）



図 7 植生シート施工事例(施工後 6 カ月)
(国史跡・武田氏館跡（甲府市）)



図 8 植生シート施工事例（施工後 1 年）
(国史跡・安田城跡（富山市）)

②獣害対策

一里塚にて掘り起こしの跡が見られ、獣害が確認されている。この掘り起こしが繰り返されると、遺構をき損する恐れがあるため、獣害が発生しないよう対策が必要である。

現在は一里塚周辺に膝高程度の電気柵を設置しているが、害獣が電気柵に慣れて、近寄る可能性がある。そのため、忌避のみでは無くそもそも掘り起こしを発生させないよう検討を行った。

表土流出対策にて使用する植生シートの上面に、網目の細かいラス金網などの強度があるネットを敷設し、イノシシの鼻や口が入らないよう対策を講じる。獣害対策はできるが、施工後すぐはシート上面の金網が見えている状態であるため、景観的な違和感が生じる可能性がある。

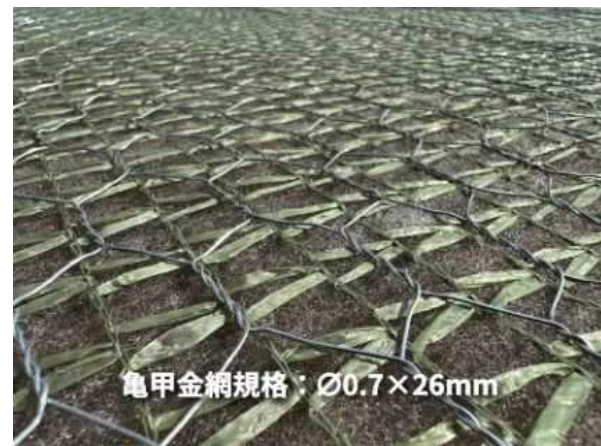


図 9 金網付植生シート
(メーカーHP より)

③根起こり対策

一里塚上に立木があるが、特に鴨之巣一里塚及び奥之田一里塚は生育が進み大きな木となっている。現状も立木の根により一里塚に段差が生じ、洗堀が発生する要因となっているほか、強風時などに気が倒れることで、根が起こされることが心配される。

そのため、基本的には支障となる樹木に関しては伐採の検討を行う。



図 10 鴨之巣一里塚 立木



図 11 奥之田一里塚 洗堀状況

④立入り対策

各一里塚において、来訪客の立ち入りを禁止できるよう立入防止柵を設置している。しかし、複数の一里塚において、支柱の破損や、チェーンの破損など、確実な立入防止につながっていないことから、現在設置している箇所については修繕を図る。

基本的に同仕様の擬木製品の支柱及びチェーンで修繕・復旧するが、現在設置されていない権現山一里塚については景観性をふまえ新たに設置しないものとする。



図 12 奥之田一里塚 破損状況



図 13 権現山一里塚